

倉敷市議会議員

市議会だより

2013.3.30 No.1

発行責任者：大守秀行
〒713-8550
倉敷市玉島乙島7471番地
TEL：(086)525-2226
自宅：倉敷市中島1853-20



大守秀行

I. 平成25年2月臨時会

1. 議長・副議長

議長：松浦謙二（自由民主クラブ）、副議長：浜口祐次（新政クラブ）

2. 会派

新政クラブ	会長	幹事長			
	塩津 孝明	大橋 健良	大守 秀行	松成 康昭	浜口 祐次

3. 委員会

総務委員会	会長	副委員長					
	中西 公仁	荒木 竜二	大守 秀行	平井 弘明	森 守	森分 敏明	住寄 善志

4. 特別委員会

防災体制等整備 特別委員会	会長	副委員長			
	秋田 安幸	大守 秀行	大橋 賢	北畠 克彦	平井 弘明
			雨宮 紘一	梶田 省三	田辺 昭夫

*その他各会派、各委員会、各特別委員会、議会運営委員会につきましては倉敷市議会ホームページ(<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/dd.aspx?menuid=1040>)をご参照ください。

II. 平成25年2月定例会

1. 概要

倉敷市議会2月定例会が、2月10日～3月18日の間で開催されました。今議会では、平成24年度補正予算、平成25年度当初予算について審議が行われ、それぞれ可決され、請願3件につきましてはいずれも不採択となりました。

	予算関係	条例案	事件案	報告	人事	請願	発議	委員会
平成24年度補正予算	11	4	2	1	0	0	0	0
平成25年度当初予算	15	19	6	0	3	3	2	1

2. 平成24年度補正予算

概要のみ報告

今回の補正予算は、国の「日本経済再生に向けた緊急経済対策」に基づいた補正予算に対応し、倉敷市においても平成25年度当初予算と一体的で切れ目のない経済対策を行うため、道路新設改良工事業費や街路事業費、下水道事業費など国庫補助事業費を追加し、加えて、市単独事業費についても、公共施設の老朽化に対応するため、排水機場、道路、公営住宅、教育施設などの維持補修費を追加計上するとともに、笹子トンネル天井板崩落事故を踏まえ、市が管理するトンネルの点検や補修に要する経費を計上しています。また、国・県の補助内示に伴う合併処理浄化槽設置費補助金のほか、市税還付金や障がい児通所支援事業費、介護給付費、訓練等給付費、児童手当など追加分。

一方、職員給与費や耐震補強計画変更に伴う小・中学校耐震工事費の減分など、過不足が見込まれる経費などを計上しています。

3. 平成25年度当初予算

①概要

平成25年度当初予算は、市民の皆さまに笑顔で元気に暮らしていただけるまちの実現に向けて「安心と未来への前進予算」と位置づけ、第六次総合計画に掲げられた施策のうち重点分野に属する事業、市長公約事業、都市・生活基盤等整備事業に対し、財源の重点的な配分を行いました。なかでも特に、生命と暮らしを守るための防災・減災対策、未来を担う子どもたちのための学力向上、いじめ、不登校など教育における諸課題への対応を最優先課題として予算編成がされました。

②歳入

市税について、家屋の新・増築分や企業の設備投資の増加に伴う固定資産税や税源移譲によるたばこ税が増額となるものの、給与収入の減少や法人税率の引き下げの影響による市民税の減額により、全体では前年度から約3億円減少する見込みとしております。また、地方交付税についても、国の地方財政計画に基づき5億円の減額となるなど厳しい状況を見込んでおります。また、地方交付税の代替財源である臨時財政対策債を除いた市債については、肉付け予算となる前年度6月補正予算後と比較すると一般会計で約18億円、全会計では約16億円の増額としておりますが、残高につきましては、約51億円の減少となっております。

③歳出

防災・減災対策事業費、教育における諸課題への対応として、各支援事業費などに加え、新規事業として、少人数指導による「確かな学力」向上支援事業費、放課後学習サポート事業費、学校支援ボランティア活用事業費を計上しております。このほか、バス路線維持費補助事

業費、高齢者お出かけ支援事業などを計上しております。更に、国の緊急雇用創出事業交付金を活用した求職者人支援事業費や介護従事者人材育成支援事業費など、就業に必要な知識・技術の習得や成長分野への人材移動を支援し、次の雇用に結びつく取り組みについても積極的に行う内容となっております。

なお、建設事業費については、一般会計では約183億円とし、前年度6月補正予算後と比較すると約31億円の増額、2月補正予算の景気対策分を含めると約43億円の増額とし、下水道事業特別会計につきましても、前年度6月補正予算後と比較すると約6億円の増額、2月補正予算の景気対策分を含めると約9億円の増額となっております。また、公共施設の老朽化などに対応するための維持補修費につきましては、約2億円の減額となりますが、2月補正予算の景気対策分を含めると約2億円の増額としております。こうした景気対策に資する建設事業費と維持補修費の合計では約54億円の増額とし、地域経済の下支えにも積極的に取り組むこととしております。これら経費の財源を捻出するため、職員数の削減などによる人件費の縮減や事務事業の見直しに取り組みました。

しかしながら、扶助費など社会保障関係経費や建設事業費の増額により、財政調整基金を約19億円取り崩すこととしましたが、25年度末財政調整基金残高については、約61億円を確保できる見込みとなっております。この結果、一般会計の当初予算額は1,666億2,400余万円となり、前年度6月補正予算後と比較すると33億6,900余万円、率にして2.1%の増加となり、2月補正予算の景気対策分を含めると49億6,500余万円、率にして3.0%の増加となります。

一般会計

福祉・教育・道路整備など基本的な行政サービスを行うための会計です。通常、市の予算といえば、この「一般会計」のことです。

特別会計

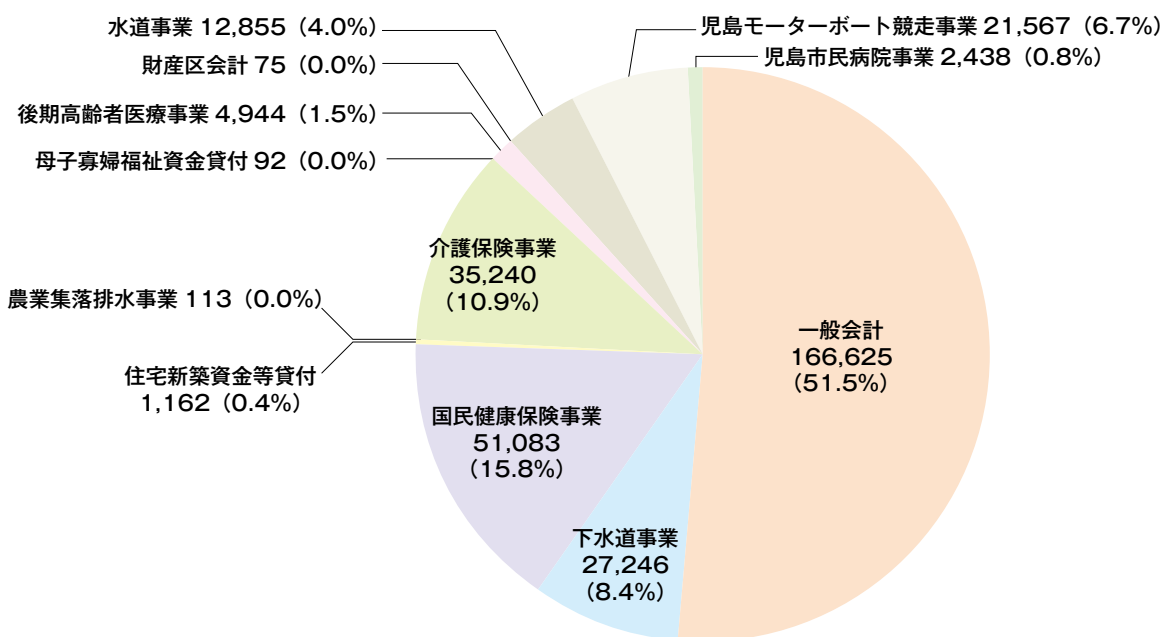
特定の目的のための会計で、国民健康保険など一般会計と切り離して収入支出を管理します。本市には8つの特別会計があります。下水道事業、国民健康保険事業、住宅新築資金等、農業集落排水事業、介護保険事業、母子寡婦福祉資金貸付、後期高齢者医療事業、企業団地造成事業

公営企業会計

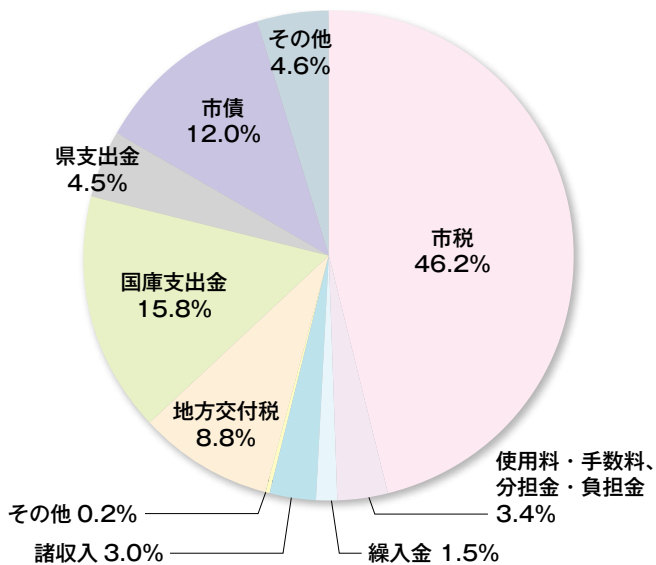
民間企業のように事業を行い、収益をあげて運営している会計です。本市には水道・病院・モーターボートの3つの企業会計があります。

④平成25年度倉敷市予算総額

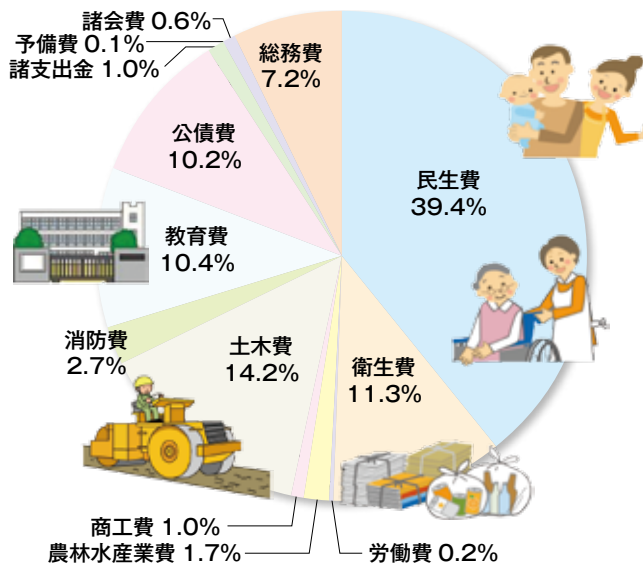
単位：百万円



一般会計 歳入



一般会計 歳出 目的別



区分	平成25年度 当初予算額	平成24年度 6月補正後予算額	増減額	
自主財源	市税	77,053	77,312	△0.3
	使用料・手数料、 分担金・負担金	5,600	5,615	△0.3
	繰入金	2,439	1,008	141.9
	諸収入	5,019	5,135	△2.3
	その他	329	511	△35.6
	計	90,440	89,581	1.0
依存財源	地方交付税	14,600	15,100	△3.3
	国庫支出金	26,363	25,087	5.1
	県支出金	7,457	7,334	1.7
	市債	19,998	18,518	8.0
	その他	7,767	7,635	1.7
	計	76,185	73,674	3.4
合計	166,625	163,255	2.1	

区分	平成25年度 当初予算額	平成24年度 6月補正後予算額	増減額	
款別	議会費	976	967	0.9
	総務費	11,993	12,596	△4.8
	民生費	65,678	63,586	3.3
	衛生費	18,872	19,181	△1.6
	労働費	376	356	5.5
	農林水産業費	2,768	2,898	△4.5
	商工費	1,763	2,047	△13.9
	土木費	23,708	23,012	3.0
	消防費	4,476	5,273	△15.1
	教育費	17,271	14,636	18.0
	公債費	17,030	16,888	0.8
	諸支出金	1,614	1,715	△5.9
	予備費	100	100	0
	合計	166,625	163,255	2.1

⑤平成25年度に市として重点的に取り組む主なもの

単位：百万円

事業分類	金額	
1. 重点分野施策に属する事業（第六次総合計画の中から選定）	11,120	
1. 子どもが心豊かに成長できる学びの場をつくる	216	
2. 学校教育の充実を図る	5,203	
3. 子育てと仕事が両立できる環境を整える	714	
4. 商工業・農林水産業の持続的発展を図り、産業力を強化する	1,657	
5. 中心市街地におけるにぎわいの再生と都市機能の向上を図る	1,450	
6. 環境保全と地域の社会・経済活動が調和した、持続的に発展する地域づくりを推進する	42	
7. 防災意識を高め、災害に的確かつ迅速に対応できる体制を強化する	1,431	
8. 交通弱者などが移動しやすい環境をつくる	124	
9. 障がい者が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らすことのできる環境をつくる	94	
10. 高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らすことのできる環境をつくる	189	
2. 市長公約関連事業 ※上記1・下記3と重複事業あり	14,519	
子育てするなら倉敷でと言われるまち	1. 幼稚園・保育園園舎の耐震化	197
	2. 子どもの健康を守るための公費負担の拡大	544
	3. 保育園・学童保育の待機児童の解消	571
	4. 校舎の建替え・増築の実施	1,805
	5. 教育・学習環境の充実	258
高齢者が健康で、生涯現役で暮らせるまち	6. 地域の絆の強化(高齢者が活躍できる地域づくり支援)	44
	7. 介護・福祉施設や在宅サービスの充実	275
	8. 地域産品の開発・販売促進の支援	2
	9. 公共施設への洋式トイレの設置	55
	10. 市民の健康増進の推進	622
災害に強く、安心して暮らせるまち	11. 小・中学校校舎の耐震化	2,995
	12. 防災・減災対策の強化	1,222
	13. 高齢者・障がい者の安全・安心の確保(福祉避難所設置等)	—
	14. 児島市民病院の医療体制の充実	8
	15. 「生きる支援」の強化	8
地域経済が元気で、人が集まるまち	16. 商店街や歴史的なまちなみの新たな魅力づくり	174
	17. 文化・芸術活動の振興と全国への発信	19
	18. 水島コンビナートの競争力強化の支援	798
	19. 地場産業の競争力強化と高度化の支援	54
	20. 企業誘致の推進と雇用の創出	629
都市機能が高く、環境にやさしいまち	21. 地球温暖化対策の推進	161
	22. 幹線道路整備の推進	2,496
	23. フラワーガーデンシティの推進	57
	24. ごみのリサイクルの推進	11
	25. 中心市街地の活性化	1,510
行財政改革と市民協働の推進	26. 市民協働のまちづくりの推進	1
	27. シティセールスの展開	2
	28. 負債の削減	—
	29. 行財政改革プラン2011の着実な実施	—
	30. 市民意見の市政運営への反映	1
3. 都市・生活基盤等整備事業	3,244	
1. 社会資本整備総合交付金活用事業	1,406	
2. 合併特例債事業	1,125	
3. その他の事業	713	
合計1+2+3（重複事業費を除く事業費）	16,291	

※各事業は万円未満を四捨五入した数値です。また、他事業と重複する場合は表示しています。

皆様のご意見や市政についてのご相談を受け付けています。お気軽にお声掛け、またはお電話にてご連絡下さい。